

しんくら歯科医院



病院概観



院長 藤井秀紀先生



装置が設置されている様子

岡山県倉敷市の新倉敷駅前に位置するしんくら歯科医院では、歯科医療を通じて患者さんの生涯にわたる健康生活をサポートすることをミッションとして、治療する歯だけではなく口腔内全体を考える「包括的な治療」を実践されています。今回は唾液検査用装置SillHa（以下、SillHa）について、導入に至った経緯や運用方法、唾液検査の有用性をしんくら歯科医院 院長 藤井秀紀先生とスタッフの皆さんに伺いました。

Q SillHaを導入されたきっかけをお聞かせください。

A SillHa導入前から他社の唾液検査セットを導入しており、全ての初診患者さんに唾液検査を実施していました。他社の唾液検査セットは唾液量・唾液の性質・むし歯菌数等について信頼度の高いデータが得られるというメリットがある一方で、チェアタイムが長い、検査結果が出るまでに2週間程度を要するといったデメリットもありました。また、検査結果を患者さんにお伝えする際に担当歯科衛生士（以下、DH）が結果報告書を作成する必要があり、DHの負担が大きいものでした。これらのデメリットを解決する方法がないかと考えていた際にSillHaを知り、SillHaの1. 検査時間が短い、2. 操作方法が非常に簡単、3. 他社の唾液検査セットとは異なり歯周病リスクを捉えることができるという点に魅力を感じ導入に至りました。現在はSillHaと従来からの唾液検査セットの2種類を使用しており、ハイリスクの方には従来検査を紹介する形で運用しています。昨今、歯周病と糖尿病や全身疾患との関係性が注目を集めています。患者さんが唾液検査でご自身の唾液の性質を知ることによって歯に対する意識や歯科治療へのモチベーションアップ、むし歯や歯周病の予防につながっていただければと考えています。

Q SillHaの使用感をお聞かせください。

A SillHaの使用方法はとても簡単です。今まではDHが長いチェアタイムを使い唾液検査を担当していましたが、SillHaはキットに付属する洗口用水で10秒間口をゆすぐだけであるため、現在は歯科助手や受付などの初診カウンセリング担当者が行っています。患者さんに従来よりも格段に早く検査結果をお伝えすることができ、小さなお子さんでも簡単に検査することができるためとても実用的です。また、検査結果をお伝えすると、患者さんから「そうだったのか」「やはり定期的に診てもらわないといけないよね」といったお声をいただきます。こういったコミュニケーションが患者さんのモチベーションに繋がり、結果的に歯科医院受診への大きな動機づけになっていると感じます。

Q SillHaの運用方法を教えてください。

A 現在は初診患者さんを対象として、初診カウンセリング時に検査を行っています。当院では初回来院時に収集した口腔内の情報をもとに治療計画を立て、2回目の来院時に患者さんにお伝えしています。その際に位相差顕微鏡を用いて口腔内細菌を確認しながら歯周病のお話をしていましたが、SillHa導入後は唾液検査の結果も交えてお話しするようになりました。このようにすることで、ご自身の口腔内リスクやう蝕・歯周病の原因について理解していただきやすくなりました。さらに、DHも患者さん毎の情報をもとに患者さんに合ったアドバイスができるようになり、これまでよりも確実な行動変容を促すことができるようになりました。また、SillHaでは口腔清潔度、歯の健康、歯ぐきの健康に関する項目の結果が得られますが、どの項目のリスクが一番高いかによって対処方法が異なります。当院では口頭での説明だけでなく、リスク別に独自に作成したフィードバック表を患者さんにお渡ししています。

Q SillHaの導入によって、どのような効果が生まれたかお聞かせください。

A 口腔内の情報が数値化されるため、患者さんにご自身の状況を自覚していただきやすくなりました。実際に検査結果を見て「今までなんとなくむし歯になりやすい気はしていたけれどやっぱりそうだったんですね」などと言われる方も多く、SillHaの唾液検査がご自身の口腔内と向き合うきっかけになっていると感じます。DHもSillHaの測定結果をもとに指導できるため、患者さん毎にオーダーメイドの指導ができるようになりました。また、患者さんに合ったホームケア用品をお勧めすることができるようになり、医院の販売品の売り上げにもつながっています。なによりも口腔内の状態を数値化することによって、患者さんとDHが共通の目標を持って口腔内のケアに取り組むことができることが、治療において非常に効果的だと感じます。

Q SillHaの測定結果をどのように診療に活かされていますか。

A 当院では初診時にむし歯治療は行わず患者さんの口腔内の情報収集を行っており、その一環としてSillHaを利用しています。当院での診療方針として、口腔内の状態やリスクを患者さんご自身にもきちんと把握していただき、そのうえで患者さんとDHと一緒に考えながら治療を進めていくようにしています。例えば、ダイエットをしている人のことを想像してみてください。体重計に乗っても現在の体重が表示されるだけで、体重が増えた原因は出てきません。どれだけ痩せたいと願っても体重計に乗るだけでは痩せません。体重を減らすためには、今の自分の体重や太ってしまった原因を知り、そのうえでどうやったら痩せることができるか考えて努力していくことが必要です。口腔内の状態を改善させることも同じです。検査の結果を踏まえて、どうしたら口腔内を良い状態にできるのかを考え、自分自身で努力していくことが重要です。個人で行うダイエットと違うのは、この考えていく過程でプロのDHが関与していくという点です。DHが患者さんと一緒に考え、患者さん毎にアドバイスする過程で、SillHaは患者さんに自らの口腔内について考えてもらうためのきっかけ作りとして非常に有効だと感じています。

唾液検査 結果フィードバック
あなたはズバリ... **虫歯** のリスクが高いです
虫歯のリスクを測るポイント

- 虫歯菌**：人の口中には虫歯菌を多く含む菌と、虫歯菌を多く含む菌とを多く含む菌とが共存しています。この2つの菌が口腔内に多く存在すると虫歯のリスクが高くなります。
- 酸性度**：口中は唾液の働きによって中性に保たれています。酸性度が上がりすぎると歯を溶かす働きがあります。酸性度が上がる原因は、お茶やジュース、お菓子、お酢、お酢入りの調味料、お酢入りの化粧品などです。お酢入りの化粧品は、お酢の成分が歯に付着し、お酢の成分が歯に付着したままになると虫歯のリスクが高くなります。
- 緩衝能**：唾液が持つ、虫歯への抵抗力です。酸を中和し、歯を溶かすのを防ぐ働きがあります。唾液の量が減ると、虫歯のリスクが高くなります。

虫歯リスクを低減させるために

虫歯菌が多い方	酸性度が高い方	緩衝能が低い方
・フッ素入り歯磨き粉を使う ・歯垢をしっかりと落とす ・お酢入りの化粧品やジュースを控える ・正しい歯磨き方法を身につける ・正しい歯磨き方法を身につける	・お酢入りの化粧品やジュースを控える ・お酢入りの化粧品やジュースを控える ・お酢入りの化粧品やジュースを控える ・お酢入りの化粧品やジュースを控える	・お酢入りの化粧品やジュースを控える ・お酢入りの化粧品やジュースを控える ・お酢入りの化粧品やジュースを控える ・お酢入りの化粧品やジュースを控える

歯の定期健診受診とホームケア!
定期健診を受診することで、歯の健康状態を定期的にチェックし、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。また、歯の定期健診を受診することで、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。また、歯の定期健診を受診することで、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。

唾液検査 結果フィードバック
あなたはズバリ... **歯周病** のリスクが高いです
歯周病のリスクを測るポイント

- 白血球**：歯ぐきの炎症や歯槽膿漏による白血球の増加を示します。出血・腫れがある方は歯槽膿漏のリスクが高いです。
- タンパク質**：歯ぐきの炎症や歯槽膿漏によるタンパク質の増加を示します。出血・腫れがある方は歯槽膿漏のリスクが高いです。

歯周病リスクを低減させるために

- 歯石除去のため歯科健診で歯垢を落とす
- 歯垢を落とすことが、歯槽膿漏のリスクを低減させます
- 歯垢を落とすことが、歯槽膿漏のリスクを低減させます
- 歯垢を落とすことが、歯槽膿漏のリスクを低減させます

歯周病を防ぎお口の健康をより増進するために

丁寧なホームケアの実施!
歯垢を落とすことで、歯槽膿漏のリスクを低減させます。また、歯垢を落とすことで、歯槽膿漏のリスクを低減させます。また、歯垢を落とすことで、歯槽膿漏のリスクを低減させます。

歯の定期健診を受診しよう!
歯の定期健診を受診することで、歯の健康状態を定期的にチェックし、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。また、歯の定期健診を受診することで、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。また、歯の定期健診を受診することで、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。

唾液検査 結果フィードバック
あなたはズバリ... **口臭** があるかもしれません
口臭を測るポイント

- アンモニア**：アンモニアは多くの菌が生成するため、口腔の中の菌叢の多さ、口腔の清潔度と関係があります。アンモニアの増加は、口臭の原因の一つです。

口臭を低減させるために

生理的口臭	病的口臭
・長時間の禁食 ・脱水症 ・タバコやアルコールの摂取 ・歯垢の蓄積	・歯垢の蓄積 ・歯周病 ・歯肉炎 ・歯槽膿漏 ・歯肉腫瘍

歯の定期健診受診とホームケア!
定期健診を受診することで、歯の健康状態を定期的にチェックし、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。また、歯の定期健診を受診することで、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。また、歯の定期健診を受診することで、虫歯や歯周病のリスクを低減させることができます。

リスク別フィードバック表